



Title	相互行為研究(7) : 談話と危機 (クライシス) 目次
Author(s)	
Citation	言語文化共同研究プロジェクト. 2021, 2020
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/85092
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

目 次

秦 かおり	在日外国人移民のナラティブ分析 —高度外国人材としてのアイデンティティに着目して—	1
岡本 能里子	多言語多文化共生社会に向けた外国人入れ政策の課題 —ウィズコロナ時代に向けたサイン表示から考える—	11
児島 麦穂	20代の女性多人数会話における「アベノマスク」に関する 笑いの共有	21
中川 佳保	新型コロナウイルス流行下における傷つきの社会文化的意味 の予備的考察 —Twitterにおける「傷つく」の使用から—	31
張 碩	新型コロナウイルス感染症に関する記者会見に見られる厚生 労働省の姿勢 —コーパスに基づく批判的談話研究の試み—	41
竹村 博恵	日韓問題と共存する女性たちのアイデンティティ —韓国での不買運動に関する語りの分析を通して—	51